



2月5日提出 八地申第3号

2025年3月ダイヤ改正等に関する申し入れ 提出！！

2025年3月ダイヤ改正等について、会社より2024年12月24日に提案を受けました。立川・山梨・武蔵野統括センターの発足など、これからの八王子支社輸送体制における大きな変化点となります。列車運行の安全性や異常時対応力の向上とお客さまサービスを確保し、お客さまの信頼と鉄道利用の促進に寄与するダイヤ改正でなければなりません。そのためには、鉄道運行に係わる社員それぞれが、安全かつ健康と働き甲斐を前提としたものであるべきです。よって2025年3月ダイヤ改正等について以下の通り申し入れました。

申し入れ項目

1. 休日出勤を前提とした勤務作成・指定が行われている実態の改善を図ること。また、業務の繁閑に応じた1日当たりの出面数に適応した要員数を明らかにすること。また、臨時列車担当は波動の観点から臨時行路を仕立て担当させること。
2. 乗務員の交番順序表は、大月事故の教訓から大型交番は行わないこと。また、交番順序表作成の際は、在宅休養の観点から休日後の出勤時刻は 8:30 以降とし前泊を必要としない交番順序を作成すること。
3. 社員の新たな活躍フィールドの拡大において、統括センターで働く乗務員経験者については、本人希望を前広に把握し尊重したうえで乗務員担当の指定を行うこと。
4. 中央快速線・青梅線のグリーン車導入に伴い、折り返し車内整備等で列車遅延が常態化する懸念に対する八王子支社の見解を示すこと。また、サービス開始以降、入区後の車内清掃に時間を要することが予想されるため、夜間工事に支障がないように、要員を確保すること。
5. 奥多摩駅直営化の目的と直営化までのスケジュール、ならびに高麗川駅体制見直しの内容を具体的に示すこと。奥多摩駅直営化で、現在勤務しているエルダー社員の異動は、エルダー制度の趣旨に鑑みて、この間培ってきた技術・技能が十分に発揮でき、働き甲斐と生活設計を十分に考慮した勤務地や業務内容とすること。
6. 青梅線の青梅～奥多摩間ワンマン運転において、運転士が、運転・ドア操作・放送案内・無人駅での車いす対応と役割が多くあることから、集中力を維持するために連続2往復の行路を見直すこと。
7. 中央線特急ご利用のお客さま増大に伴い、一人乗務による車内改札業務が全車両行えない現状にある。車内改札行路を活用のうえ車内改札要員を確保し料金逋脱防止を図ること。特に 5102M は車内精算が多く、車内改札が来ないとお客さまからのご意見も多数なため、甲府統括センター車掌 6 行路の便乗 5102M は車内改札担当とすること。
8. ダイヤ改正以降の南武線ワンマン運転について、概要と具体的取扱い(異常時含む)について八王子支社の南武線各駅の社員に説明・教育を行うこと
9. 武蔵野運輸区車掌、平 114 行路 1806E と平 115 行路 1742E を差し替えること。
10. 武蔵野線の折り返しが発生する南越谷、吉川美南、東所沢のホーム上にトイレを設置すること